

IgGサブクラス分画に関するお知らせ

-IgG3試薬の現新Lotのデータ差について-

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、IgG3試薬につきまして、新しく納入されたLotの検証を行ったところ、再現性は良好ですが、従来品のデータとはLot差が生じていることが確認されました。試薬販売会社に確認したところ、患者検体では同様の測定値乖離が認められ（別紙をご参照ください。）ましたが、メーカー内の品質管理検定では規格を満たしており、次の製造まで当面の間、国内の該当Lotが継続販売されるとのことです。

つきましては、とりいそぎ再度弊社内で検証した比較データをご案内させていただきます。継続的にご依頼されている場合には、データ傾向にご留意いただきますよう、お願いいたします。

当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

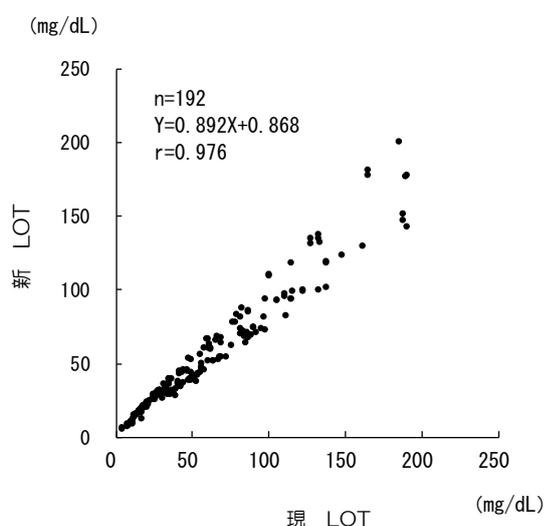
記

■ 新ロットによる測定開始日 2020年5月26日分ご依頼分より

■ 対象項目 65585 IgGサブクラス分画（TIA）

■ 現Lotと新Lotの比較

IgG3



IgG3(%)

